

エコ・カレンダー2008年6～8月分の診断結果をお届けします。

今回のポイントは11月1日のお届け明細書で付与いたします。ご確認ください。

エコチェックシートの見方

**あなたの電気・ガス・水道のCO<sub>2</sub>排出量**  
6～8月分のCO<sub>2</sub>排出量です。

**みんなの電気・ガス・水道のCO<sub>2</sub>排出量**  
エコ・カレンダーを提出された方全員の平均CO<sub>2</sub>排出量です。

**リユース・リサイクルCO<sub>2</sub>排出削減効果**  
リユースびん・紙パックなどをパルスシステムに返却することで、資源が有効活用されます。ゴミとして捨ててしまうより、どれだけCO<sub>2</sub>の量を減らすことができたかを表しています。

**今期のエコライフ・チェックレーダー**  
エコ・カレンダーの「あなたのエコライフチェック6～8月分」を4つに分類し、回答を100点満点でグラフ化してあります。このグラフが大きな四角形に近づくほど“エコな暮らし”と言えるのではないのでしょうか。



エコ・カレンダー参加者の平均数値

使用量(=CO<sub>2</sub>発生量)は対前年比で、電気は2.2%増、都市ガスは1.4%増となりました

使用量	電気(kWh)			都市ガス(m <sup>3</sup> )			LPガス(m <sup>3</sup> )			水道(l)		
	6月	7月	8月	6月	7月	8月	6月	7月	8月	6月	7月	8月
本年	266.2	302.8	377.1	29.1	24.0	17.5	13.1	11.2	8.6	35.2	35.3	36.5
前年	266.7	285.0	374.0	26.9	23.3	19.4	11.2	10.2	8.7	35.5	35.2	35.1

全ての項目において使用量が前年より増加しました。08年7月の平均気温は平年との差がプラス1.19℃と暑かったものの、6月と9月は平年との差がマイナスで涼しいという状況でした。

全国平均との比較では電気使用料・都市ガスとも使用料は下回っています 単位：円

	電気使用料の比較			都市ガス使用料の比較		
	08年6月	08年7月	08年8月	08年6月	08年7月	08年8月
パル	6,177	7,187	8,947	4,829	4,218	3,351
全国	7,510	7,715	10,226	6,074	5,374	4,421
差	-1,333	-528	-1,279	-1,245	-1,156	-1,070

※ 全国平均のデータは総務省統計局 家計調査(人口5万人以上の市の勤労者世帯のもの)。

問1. 歯磨き中などに水道水を流したまましていると非常な無駄使いになります。では、普通の蛇口からは、1分間にどれくらいの水が流れるでしょうか? **正解率 52.7%**

- ①8～10ℓ ●②2～6ℓ ③1～2ℓ ④1ℓ未満

歯磨きや食器洗いの時に水道水を流したまましていると、通常の蛇口からはおよそ毎分2～6ℓの水がむだに流れてしまいます。水道の蛇口はこまめに止めて、何かを洗うときにはバケツや洗面器に一度水をためてから使うことにより、少ない水で済ますことができます。

問2. マンガン電池は、休ませながら使う方が長持ちします。単3電池1本使用のヘッドホンステレオで\*、1時間聴いて8時間休ませるという使い方をすると、連続使用と比べてどのくらい長く使うことができるでしょうか?

※連続使用では3時間50分使える場合 **正解率 46.8%**

- ①約2時間 ●②約1時間 ③約45分 ④約30分

ヘッドホンステレオや髭剃りなどモーターを回す機器で使えなくなった電池でも、弱い出力で済む時計やテレビのリモコンなどでは再利用できます。また、マンガン電池は、連続使用よりも休ませて使う方が長持ちします。例えば、単3電池1本を使うヘッドホンステレオで、連続使用では3時間50分使える場合、1時間聞いて8時間休ませるという使い方をすると、4時間45分使うことができます。

問3. 地球環境問題に配慮した商品を選ぶときに考えるべきことで、あてはまらないものはどれでしょうか?

**正解率 93.4%**

- ①いつも新品の使い捨て商品を選ぶ ②燃費のよい自動車を選ぶ  
③乾電池よりも充電式の機器を選ぶ ④消費電力の少ない電気製品を選ぶ

地球環境問題への関心の高まりなどによって、消費電力の少ない電気製品、燃費のよい自動車、使い捨てではなく充電式の電池など、同じ機能で環境への負荷の少ない製品が開発されてきています。製品の買い替えの時などは、低負荷の製品を率先して導入するようにしましょう。こうした環境への負荷が少ない商品の優先的購入を進めるための取り組みとして、企業、行政機関、民間団体などが会員となるグリーン購入ネットワーク(GPN)があります。

問4. 地球環境の問題は、人間の生活や活動の結果発生しますが、それは言い換えるとどのようなことでしょうか?

**正解率 93.7%**

- ①汚染物質を希釈、分解する機能が正常に働かなくなる ②日本の気候が徐々に寒冷となる  
③海水の温度がどんどん低くなっていく ④南極大陸の水が次第に分厚くなる

地球の環境は、私たちの生活や活動の結果として排出する不用物や汚染物質を受け入れ同化する役割を果たしています。つまり汚染物質を薄めたり、分解したりする特異な働きを持っているのです。これがなかったならば、私たちは高度な経済活動も豊かな生活も営むことはとうてい望み得なかったでしょう。地球の環境のこれらの機能が正常に働かなくなること、これが環境問題なのです。

問5. 地球規模の気候変動の結果は時間的にも空間的にもスケールが大きいです。その変動を観測し理解するのは何年後ぐらいでしょうか? **正解率 44.9%**

- ①数百年後 ●②数十年後 ③20年後 ④数年後

地球レベルの気候変動は、人間に身近な地域の気候と比べ、その時間的、空間的なスケールが異なります。地球温暖化や氷河期といった地球レベルの気候変動では、地球全体の平均的な気温などが、数百年から数万年といったスケールで徐々に変動する傾向をとらえるものです。地球上の地域ごとの気候の違い、あるいは数年単位の細かい変動にこだわっていると、地球レベルの気候変動の大きな傾向をとらえることはできません。